

1. 科目名 (単位 数)	保育実習指導 I (施設) (1 単位)	3. 科目番号	JNPR1413
2. 授業担当教員	中嶋 一郎		
4. 授業形態	演習、ディスカッション、グループ学習、発表	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>実習は計画的なカリキュラムとして単位取得を伴ったものであり、必修であることから誰にも不安要素は尽きない。事前の事務準備からはじまり、最低求められる専門的知識や技術、そして心構え、さらには実習で直面する予期せぬ現実的な問題や事後の課題にいたるまで何から手をつけて行くべきか、段取りよく進まないのが実態であるため、この段取りを十分に理解して充実した実習を行い、保育者としての質の向上を図るための授業展開とする。</p>		
8. 学習目標	<p>保育関連実習において必ずしなければならないこと、してはいけないこと等、実習の常識を具体的に学び、実習が行えるようになる。(施設実習を特にポイントとする)</p>		
9. アサシメント (宿題) 及びレポ ート課題	<p>1. 実習先の施設と利用者に対する知識を理解し、実践に活かす。 2. 実習日誌の作成方法を理解し、実践する。 3. 施設実習における今日的課題を調べて発表する。</p>		
10. 教科書・参考 書・教材	<p>【教科書】 関口はつ江(編著)『保育実習ハンドブック』大学図書出版、2018 年。 【教材】 「保育実習の手引き」</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準 1. 実習記録の意義・方法を理解し、実習から得た学習内容を具体的に記録することができるか。 2. 指導案の立案とそれに基づく模擬保育演習を行い、実践力を身につけるか。 ○評定の方法 期末試験・レポート 30% 施設実習・部分実習発表 30% 授業態度 20% 授業まとめ発表(グループ) 20%</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>携帯電話等の使用や私語等を慎むことは、守るべきマナーです。(減点の対象) 授業等で不満があれば個人的に受け付けておりますので、いつでもご相談ください。 自分の意見を持つことは、共に学ぶ学友との相互理解を深めるための道具です。自分の意見はワークシートにまとめ、それを元に他人と議論を交わしてください。 (以下、加点の対象) 他の学生を尊重し、その意見をしっかりと受け止めてください。 発表の際には、他の学生に伝わる大きさの声で行ってください。 わからないことがあれば、授業内、外で積極的に質問をしてください。</p>		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	授業の概要と学習態度について・保育実習の時期及び準備等〔実習の手引き〕	事前学習	シラバスを確認しておく。
		事後学習	保育実習 I (施設) 授業の目的の確認・整理をノートにする。
第 2 回	福祉施設実習とは ①実習の意義 ②実習の目的 ③実習の理解	事前学習	福祉施設実習について調べる(予習)。
		事後学習	施設実習の目的・意義の確認・整理をノートにまとめる。
第 3 回	施設実習の保育士の役割・福祉施設の専門職について	事前学習	福祉施設実習の専門職についてテキストを参考に読解しておく。
		事後学習	福祉施設における保育士の役割について確認整理しておく。
第 4 回	福祉施設実習の実習生の立場と心構えについて	事前学習	福祉施設実習生の立場についてテキストを読解しておく。
		事後学習	福祉施設実習の心構えをテキストで学んでおく。
第 5 回	事前の施設訪問・施設見学について	事前学習	福祉施設実習事前の確認を詳細に読解しておく。
		事後学習	施設見学についての計画を立ててみる。
第 6 回	実習期間中の施設実習の流れについて	事前学習	福祉施設実習の流れを確認・整理する。
		事後学習	第 1 回～第 6 回までの授業内容をまとめて、確認してみる。
第 7 回	参加実習の内容と記録の意味	事前学習	福祉施設実習の形態とは何かテキスト読解しておく。
		事後学習	福祉施設実習日誌について確認し、実際に書いてみる。
第 8 回	実習日誌の書き方について①	事前学習	福祉実習日誌の書き方について確認しておく。
		事後学習	福祉施設実習日誌記録のポイントをノートにまとめておく。
第 9 回	実習日誌の書き方について②	事前学習	子どもの権利、子どもの 10 の姿について確認してまとめておく。
		事後学習	福祉施設実習日誌記録のポイントをノートにまとめておく。

第10回	利用者とのコミュニケーション方法①	事前学習	自身が実習で訪れる施設を利用する利用者の特徴をまとめておく。
		事後学習	各福祉実習施設の利用者のコミュニケーションにおける留意点をまとめておく。
第11回	利用者とのコミュニケーション方法②	事前学習	バイステックの7原則についてまとめておく
		事後学習	コミュニケーションにおける自身の長所・短所を理解してまとめておく。
第12回	各福祉施設実習での指導計画①（グループ学習）	事前学習	福祉施設実習の企画案作成・テキストを参考文献にしながら指導計画を実施する。
		事後学習	福祉施設実習の企画案作成・テキストを参考文献にしながら、指導計画を複数作成する。
第13回	各福祉施設実習の振り返り	事前学習	福祉施設実習での実習を振り返り、反省点を考えておく
		事後学習	福祉施設実習振り返りシートを作成し、各自発表の準備を進める
第14回	施設別の実習の内容と今日的課題（各自・発表）まとめ①	事前学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表準備をする。
		事後学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表の反省と課題をまとめる。
第15回	施設別の実習の内容と今日的課題（各自・発表）まとめ②	事前学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表準備をする。
		事後学習	福祉施設の問題点と課題の各自発表の反省と課題をまとめる。